TOYOTSU Junior High School Newsletter

11 2026

吹田市立豊津中学校の学校だより　～自ら学び、共に生きる、心豊かな、自立した生徒の育成～

「 感動する心を大切に 」

校 長

澄んだ空気、色づき始めた木々、秋の深まりを感じる季節となりました。先日の体育大会では、豊中生が日々、仲間と力を合わせながら準備し、そして、当日は競技に全力で挑み、一生懸命取り組む仲間を力いっぱい応援する姿が多くみられました。競技には結果や勝敗があり、悔しい思いをした人もいたと思います。そんな気持ちも含めて、仲間と力を合わせて目標に向かうことや、最後までやり抜くことにこそ学校行事の価値があると思っています。また、当日は保護者の皆様からも温かいご声援をいただきました。豊中体育大会をともに成功へと導いていただけたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、先日、北アルプス燕岳（つばくろだけ）にある山小屋、登山雑誌の企画で「泊まってよかった山小屋１位」に選ばれた「燕山荘（えんざんそう）」を経営されている赤沼健至氏の講演を聴く機会がありました。美しい山々の写真とともに語られたお話の中で、特に心に残った言葉を紹介したいと思います。

その一つが、「きれいなものにはエネルギーがある」という言葉です。燕山荘では掃除を徹底して行っているそうです。整理整頓された美しい環境は、人の心を落ち着かせ、前向きな気持ちを生み出してくれることを改めて感じました。また、「魂の感動は心身を生き返らせる」というお話も印象的でした。登山では重い荷物を背負い、苦しさや疲れを感じながら歩き続けます。しかし、ようやく山頂にたどり着き、目の前に広がる雄大な景色を見た瞬間、それまでの疲れを忘れるほどの感動を味わうそうです。感動には、人の心や体を元気にする大きな力があることを教えていただきました。さらに、「良い思考、良い発想が、良いことを実現させる。人間にはイメージを実現する力がある」という言葉も強く心に残りました。物事を前向きに考え、自分のなりたい姿や目標を思い描くことで、行動も変わっていきます。また、怒りや心配、悩み、恐れといったマイナスの感情や言葉は周囲の空気を曇らせる一方で、感謝や思いやりの気持ちをもって発する前向きな言葉は、人や環境をよりよい方向へ自然と導くとも話されていました。

学校生活の中でも、友達の頑張りに感動したり、優しい言葉をかけたり、反対に励ましや温かい言葉をもらったりして、心が動かされる場面がたくさんあると思います。そうした感動や人とのつながりを大切にしながら、周囲の人を思いやり、「一緒にいて気持ちのよい人」を目指してほしいと思います。感動する心は、自分を成長させるだけでなく、周りの人も幸せにする力を持っています。豊中生のみなさんには、日々の生活の中でたくさんの感動と出会い、豊かな心を育んでいってほしいと願っています。

○オープンスクールのお知らせ

１１月１３日（金）の５，６限にオープンスクールとして授業のご参観を可能としております。２年生は文化総合発表会としてトライプロジェクトの発表を体育館にて行います。（※２年生のトライプロジェクトの発表は１１月１２日（木）と１３日（金）に行われます。）お子様の様子をぜひご覧ください。

○ジョイントコンサート

１１月８日（日）（１１時００分開場、１１時３０分開演）、本校体育館で豊一小学校、山手小学校、豊津中学校、関西大学によるジョイントコンサートが開催されます。小学生、中学生、大学生が一堂に会して行われるコンサートは、一見の価値ありです。ぜひご来場ください。



○体育大会

１０月２２日（木）の体育大会の様子を、一部ではありますがご紹介します。

紙面のみの掲載と
させていただきます。

○行事予定について

（※予定は変更となる可能性があります。）

紙面のみの掲載と
させていただきます。

○部活動の活躍

卓球部

第８０阪大阪中学校総合体育大会	男子団体	準優勝
令和８年度秋季三島大会卓球大会	女子団体	優　勝
	個人の部	第３位
		第３位

男子ソフトテニス部

三島地区中学校ソフトテニス新人大会	男子団体	優　勝
	個人の部	第３位